

講義録レポート

講義録コード

00-0-30-101-01

講 座	簿記検定講座	科目①	
目標月		科目②	商業簿記講義
コース	3級コース	回 数	1 回
		使用テキスト	合格テキスト 商業簿記 Ver.11.0
		通算回数	1
用 途	Web体験講義		

講師名	苫米地 静 先生	内 訳	板書 枚数	6 枚	※レポート 含まず
			補助レジュメ 枚数	8 枚	
			その他 (下記)	2 枚	

授業構成	前半 74分 →休憩 10分 → 後半 90分		
実施テスト	有 ・ ☒ 無		
対応テスト	<ミニテスト>	ミニテスト	第 回
	<答練・演習>		
使用教材	●合格テキスト P.2 ~ P.31		
	●合格トレーニング		
	●その他 [] P. ~ P.		
配布教材	●教材(テキスト・問題集) ()		
	●補助レジュメ ()	8 枚	講義録添付 (☒ 有・ ☐ 無)
	●その他 (学習進度表、勘定科目一覧表)	2 枚	講義録添付 (☒ 有・ ☐ 無)
備考	※勘定科目一覧表は、講義録の最終ページにございます。 掲載している講義レジュメは、仕訳や勘定記入等の記入欄は空欄にしております。講義をご視聴いただく際に、学習時に各自ご活用ください。		
	黒板を写すカメラのスイッチング（切替）は講師が行っている都合上、映像中に一部講師が画面に写らない場合もございますが、故障ではありません。音声及び本講義録をご参照の上ご受講ください。受講生の皆様にはご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございません。		

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

TAC簿記検定講座（19W）

3級 学習進度表【3級商業簿記講義】

《《《 3級/2020年6月合格目標, 2020年11月合格目標, 2021年2月合格目標 》》》

合格テキスト【3級Ver.11.0】を使用

3級 商業簿記講義 (全12回)

講義回	学習テーマ (商業簿記)	重要度
第1回	テーマ01 簿記の基礎	★★★
	テーマ02 日常の手続き	★★★
第2回	テーマ03 商品売買Ⅰ	★★★
	テーマ04 商品売買Ⅱ (「【3】立替払いの諸掛り」まで)	★★★
第3回	テーマ04 商品売買Ⅱ (「【4】売掛金・買掛金元帳」より)	★★★
	テーマ05 現金・預金	★★★
第4回	テーマ06 小口現金	★★
	テーマ07 クレジット売掛金	★★★
	テーマ08 手形取引	★★★
	テーマ09 電子記録債権・債務	★★★
	テーマ10 さまざまな帳簿の関係	★★
第5回	テーマ11 その他の取引Ⅰ	★★★
	テーマ12 その他の取引Ⅱ	★★★
	テーマ13 その他の取引Ⅲ (「【1】仮払金・仮受金」まで)	★★★
第6回	テーマ13 その他の取引Ⅲ (「【2】給与」より)	★★★
	テーマ14 訂正仕訳	★★★
	テーマ15 試算表	★★★
第7回	テーマ16 決算	★★★
	テーマ17 決算整理Ⅰ (現金過不足)	★★
	テーマ18 決算整理Ⅱ (貯蔵品・当座借越)	★★
第8回	テーマ19 決算整理Ⅲ (売上原価)	★★★
	テーマ20 決算整理Ⅳ (貸倒れ)	★★★
第9回	テーマ21 決算整理Ⅴ (減価償却)	★★★
	テーマ22 決算整理Ⅵ (経過勘定項目)	★★★
第10回	テーマ23 決算整理後残高試算表	★★★
	テーマ24 精算表	★★★
	テーマ25 帳簿の締め切り (英米式決算)	★★★
第11回	テーマ26 損益計算書と貸借対照表	★★★
	テーマ27 株式の発行	★★★
	テーマ28 剰余金の配当と処分	★★★
	テーマ29 税金	★★★
第12回	テーマ30 証ひょうと伝票	★★★

(注) 合格テキストの「SUPPLEMENT」以外は、すべて講義で取り扱います。

※ 上記のカリキュラムは、今後変更となる場合もございます。

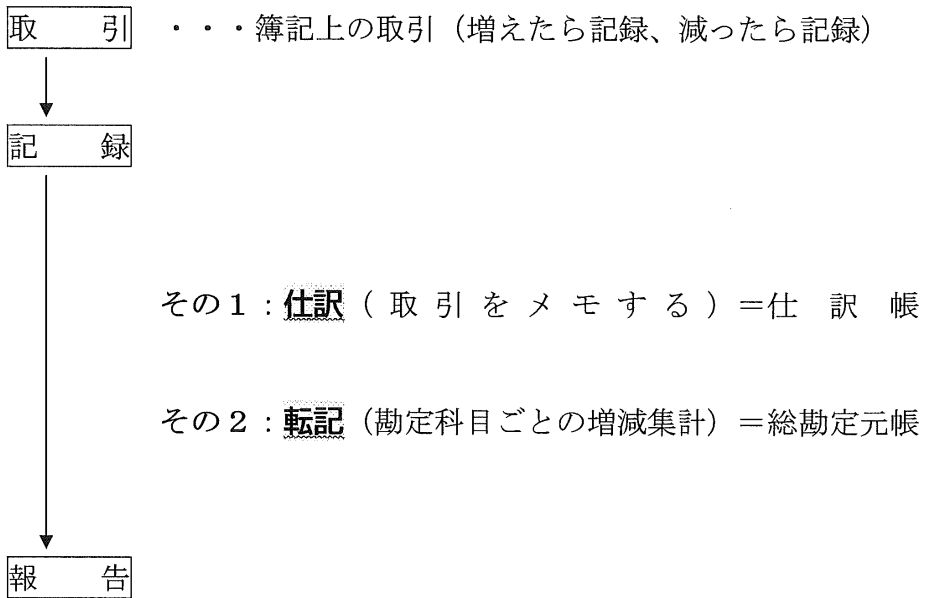
3級

第1回 テキスト P. 2～P. 31

テーマ 01 簿記の基礎

テーマ 02 日常の手続き

I 簿記一巡の手続き



貸借対照表

資産	負債
	資本 (純資産)

損益計算書

費用	収益
当期純利益	

Ⅱ 財務諸表 (会社の中身を示す報告書)

(1) 貸借対照表 (B/S) = 期末における財政状態 (財産)

貸借対照表	
①いわゆる財産	資 産
②債権 (現金などを受取る権利)	負 債
	資 本

①マイナスのイメージの財産

②債務
(現金などを支払う義務)

正味の財産
(本当の財産の規模)

(2) 損益計算書 (P/L) = 一会計期間における経営成績 (もうけ)

損益計算書	
稼ぐために 費やしたもの ↓ 現金などを支払った 理由のひとつ ↓ 損	費 用
どうやって稼いだか ↓ 現金などを受取った 理由のひとつ ↓ 得	収 益
本当のもうけ	当期純利益

Ⅲ 記録

≪例題≫

10/15 備品500円を購入し、代金は現金で支払った。

(1) 仕訳

手順

- ① 問題文から勘定科目を探すと同時に、5要素を確認する
- ② 増加(+)・減少(-)を判断する
- ③ 借方(左側)と貸方(右側)を決定する

※ 増えれば定位置、減れば逆

増加(+) ⇒ 報告書の定位置と同じ側に記入

減少(-) ⇒ 報告書の定位置と逆側に記入

- ④ 金額を記入し、仕訳を完成

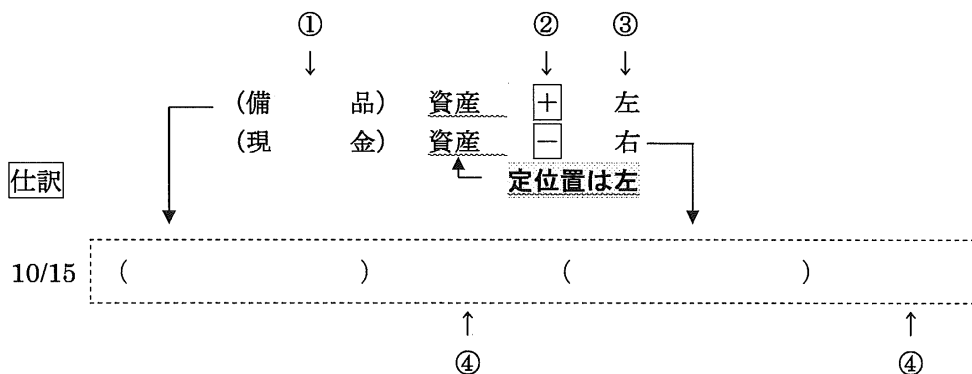
※ 報告書の定位置

貸借対照表

資 産	負 債
	資 本

損益計算書

費 用	収 益
当期純利益	



(2) 転記 (左は左、右は右、あとは日付と相手科目)

手 順

- ① 金額を先に記入する
仕訳の左側の金額は同じ勘定の左側へ、仕訳の右側の金額は同じ勘定の右側へ
- ② 取引の日付と相手科目を記入する

10/15	(備 品)	500	(現 金)	500
-------	---------	-----	---------	-----

備 品

現金

【設例2－1】 仕訳と転記

1. (普 通 預 金) 資産
 (資 本 金) 資本

仕訳

4/1 () ()

～参考～

貸借対照表 (B/S)

資産	負債
	資本

2. (現 金) 資産
 (借 入 金) 負債

←借りたとき

仕訳

8/1 () ()

3. (仕 入) 費用
 (現 金) 資産

仕訳

11/1 () ()

4. (現 金) 資産
 (売 上) 収益

仕訳

2/1 () ()

+	現	金(資産)	-

+	普 通 預 金(資産)	-

-	借 入 金(負債)	+

-	資 本 金(資本)	+

-	売	上(収益)	+

+	仕	入(費用)	-

～ 第1回授業の復習 ～

※5要素の定位置

貸借対照表

資 産	負 債
	資 本

損益計算書

費 用	収 益

※仕訳の動き・・・増えれば定位置、減れば逆

(資 産)+ ××× (資 産)- ×××

(負 債)- ××× (負 債)+ ×××

(資 本)- ××× (資 本)+ ×××

(収 益)- ××× (収 益)+ ×××

(費 用)+ ××× (費 用)- ×××

※勘定の動き

資 産	
+	-

負 債	
-	+

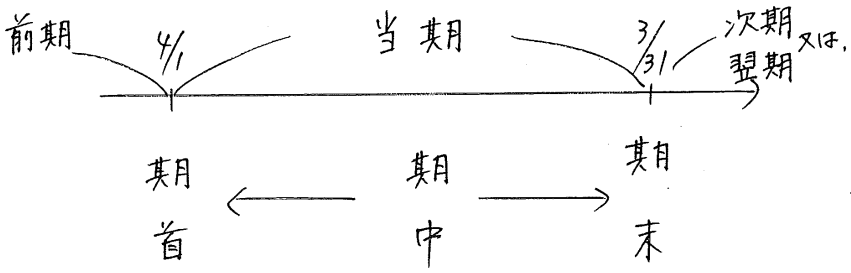
資 本	
-	+

費 用	
+	-

収 益	
-	+

簿記検定講義録	コース講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1
---------	--------	-----------	----	------	----	---

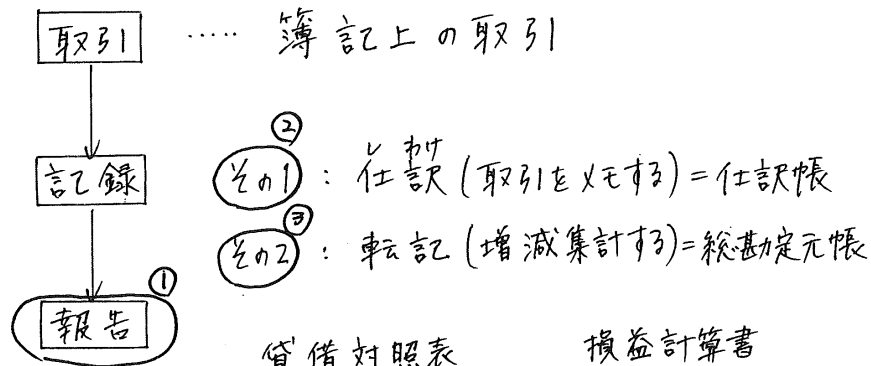
配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	苔米地 先生
-----	---	----	--------

黒板内容	
日商3級	
第1回	
	

簿記検定講義録	コース講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1
---------	--------	-----------	----	------	----	---

配布物	★テスト類： []	講師	吉米地 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容



貸借対照表

資産	負債
	資本

損益計算書

費用	収益

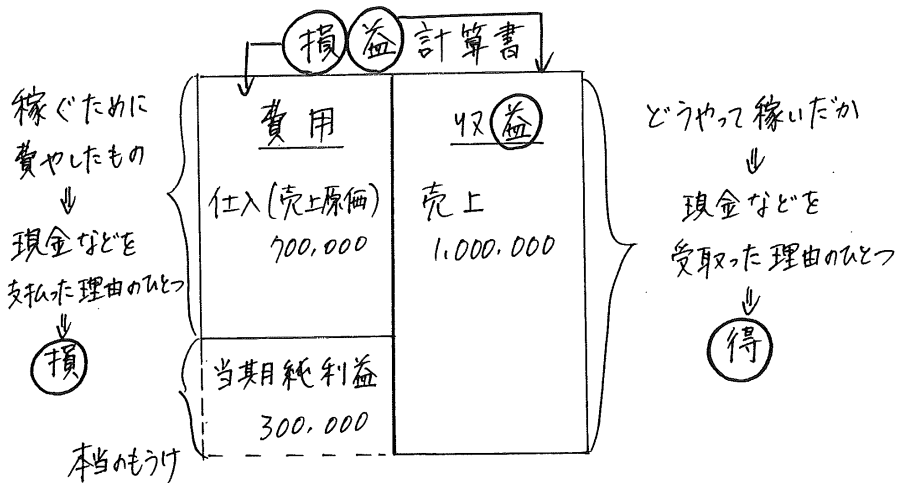
貸借対照表

① いちばんの財産	資産	負債	① マイナスのイメージの財産
② 債権	現金 1,000,000	借入金 990,000	② 債務
		資本 資本金 10,000	正味の財産

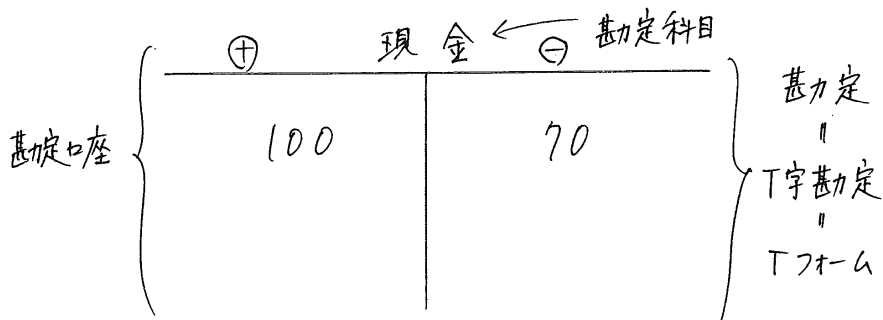
簿記検定講義録	コース講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1
---------	--------	-----------	----	------	----	---

配布物	★テスト類： []	講師	吉米地 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容



10/15 (備品) 500 (現金) 500

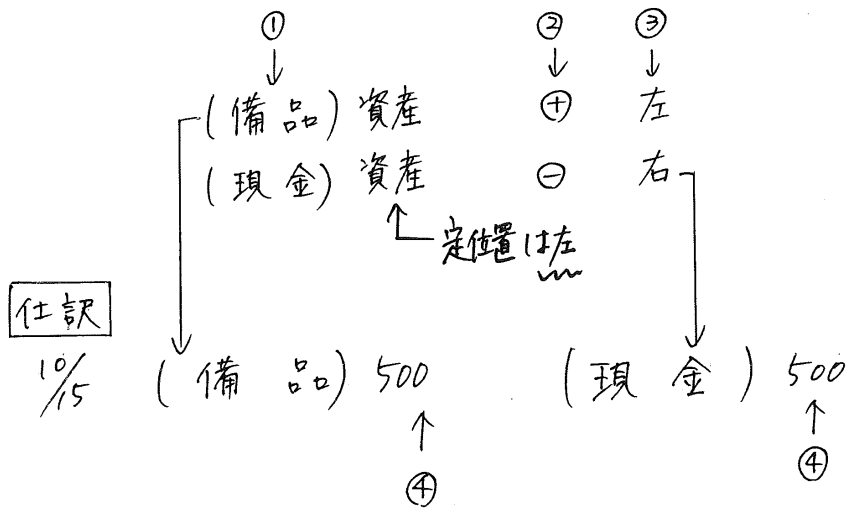


簿記検定講義録	コース講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1.
---------	--------	-----------	----	------	----	----

配布物	★テスト類： []	講師	吉米地 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容

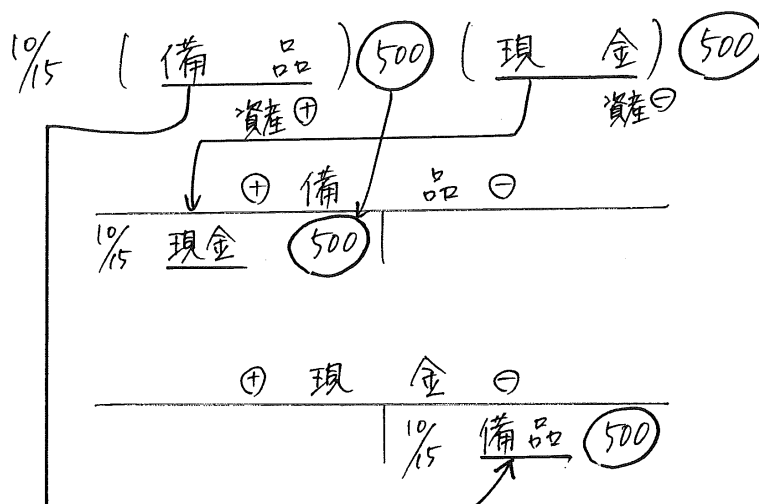
$\begin{array}{c} \text{か①} \text{かた} \\ \text{左} = \text{借方} \end{array}$
 $\begin{array}{c} \text{か①} \text{かた} \\ \text{貸方} = \text{右} \end{array}$



簿記検定講義録	コース講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1
---------	--------	-----------	----	------	----	---

配布物	★テスト類： []	講師	吉米地 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容



① 現金 ②			
借方合計	8/1 借入金 1,000	11/1 700	貸方合計 700
1,900	2/1 売上 900	借方残高 1,200	

① 普通預金 ②	
4/1 資本金 1,000	
① 仕入 ②	
11/1 現金 700	

① 借入金 ②	
	8/1 現金 1,000
① 資本金 ②	
	4/1 普通預金 1,000
① 売上 ②	
	2/1 現金 900

簿記検定講義録	コース・講義等	3級講義【19W】	科目	商業簿記	回数	1
---------	---------	-----------	----	------	----	---

配布物	★テスト類： []	講師	吉米地 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒板内容

1

(普通預金) 資産 ⊕ 左
↓
(資本金) 資本 ⊕ 右 ↓

B/S	
資産	負債
1,000	資本 1,000

4/1 (普通預金) 1,000 (資本金) 1,000

2

(現金) 資産 ⊕ 左
↓
(借入金) 負債 ⊕ 右 ← 借れたとき

8/1 (現金) 1,000 (借入金) 1,000

3

(仕入) 費用 ⊕ 左
↓
(現金) 資産 ⊖ 右 ↓

11/1 (仕入) 700 (現金) 700

4

(現金) 資産 ⊕ 左
↓
(売上) 収益 ⊕ 右 ↓

2/1 (現金) 700 (売上) 700

日商簿記3級の勘定科目一覧表

貸借対照表関係の勘定科目		【将来返済しなければならない義務・債務】
資 産	負 債	
現金	支払手形	手形金額を後日支払う義務
小口現金	買掛金	掛仕入金金を後日支払う義務
★普通預金	電子記録債務	電子的に記録・管理されている債務
★当座預金	前受金	手付金等の商品代金の前受額
★定期預金	★預り金	源泉税等、取引内容に応じた一時預り額
受取手形	★借入金	借入れを行ったときの後日返済の義務
売掛金	手形借入金	手形を用いた場合の資金の返済額
クレジット売掛金	当座借越	当座預金残高を超過している資金借入れ
電子記録債権	未払金	商品以外の代金等を後日支払う義務
繰越商品	未払配当金	株主配当金の未払い額
商品	未払法人税等	確定申告時に納付する法人税額
前払金	未払消費税	納付する消費税額
★立替金	仮受金	内容・金額が不明な場合の受取り金額
受取商品券	仮受消費税	商品販売時に受け取る消費税
貯蔵品	★未払費用	当期の費用のうちの未払分
★貸付金	★前受収益	当期に受取った収益のうち次期以降の分
手形貸付金	●貸倒引当金	売上債権の貸倒見積額(債権から控除)
未収入金	●減価償却累計額	固定資産の価値減少の記録(資産から控除)
仮払金	(その他)	
仮払法人税等		
仮払消費税		
★前払費用		
★未収収益		
建物	資本(純資産)	【企業のもとでとうけ】
備品	資本金	会社のもとで
車両運搬具	利益準備金	社内に積み立てられる留保利益
土地	繰越利益剰余金	次期に繰り越される留保利益
(その他)		

損益計算書関係の勘定科目		【ものおよび労働力を提供して得た対価】
費 用	収 益	
売上原価(仕入)	売上	商品を販売して受取った対価(売価)
給料	受取手数料	仲介等、役務の提供に対する対価
広告宣伝費	受取利息	貸付金に対する利息の受取額
通信費	受取地代	土地の貸付による地代の受取額
旅費交通費	受取家賃	建物(部屋等)の貸付による家賃の受取額
消耗品費	雑益(雑収入)	少額またはその他の収益
水道光熱費	★固定資産売却益	固定資産の売却によって得た差益
租税公課	償却債権取立益	前期以前に貸倒れ処理した債権の回収額
支払地代	商品売買益	商品販売時の利益(分記法)
支払家賃	貸倒引当金戻入	差額補充法による見積額の超過額
貸倒損失	(その他)	
雑費		
貸倒引当金繰入		
減価償却費		
保険料		
発送費		
修繕費		
支払手数料		
法定福利費		
保管費		
支払利息		
雑損(雑損失)		
★固定資産売却損		
法人税等		
(その他)		
(当期純利益)		

※ ●を付した勘定科目は、資産のマイナス勘定ですが、上記では便宜上貸方に記載しています。

※ ★を付した勘定科目は、具体的な名称を用いる場合もあります。